



全国こどもチャレンジカップ<sup>®</sup> 第16回全国大会  
実施概要書

 一般社団法人  
日本こどもフィットネス協会  
全国こどもチャレンジカップ大会運営委員会

2023年4月

全国こどもチャレンジカップ第16回全国大会を開催できることに大きな希望と明るい未来を感じています。

「日本中の子どもたちを元気にしよう！」をMISSIONとして活動している私達はコロナ禍による想像を超えた現実に戸惑いながら

「今できること」を考え、選手ファーストでベストを尽くして参りました。

第16回全国大会は新しい時代の始まりとなることは間違いないでしょう。選手の可能性を大きく広げるために安全第一

選手ファーストで準備を整えました。

ご来場された全ての方々が「参加して良かった」と思っていただけのような2日間にしたいと思います。

今年のテーマは“Laugh&Love”です。

愛のある笑いを導くアクティビティにも注目していただき、ご家族や仲間と共に感動できる大会を目指します。

全国こどもチャレンジカップは『安全であること・公平であること・チャレンジ精神を持つこと』を基本理念とし、日本一を決める大会です。

日本一のパフォーマーには次のステージを用意しております。

礼儀正しい選手、日本一の大会を目指しましょう！心を込めたおもてなし、日本一の大会を目指します！

ご後援、ご協賛、ご協力くださいました皆様には心より御礼申し上げます。

2023年4月吉日

一般社団法人日本こどもフィットネス協会

代表理事 渡辺 みどり

# 全国こどもチャレンジカップとは

## ■主旨

本大会は『子どもたちのための、子ども達だけの大会』として 2000 年よりスタートしました。子ども達が「チャレンジするスピリット」を持ち、子ども達の「無限の可能性をひきだす」機会になる事を願います。また、毎年大会に参加したいと思う気持ちを育てる事が、継続に繋がります。毎年参加する事で、子ども達の心と身体の健康を地域と共にサポートします。地域に愛される大会として、地域と共に成長することも主旨のひとつです。



## 3つのCで人間力を高める！

機会を逃さず挑戦して変わる

すべてはキッドビクス®からはじまっています

## ■ 目的

### 1.子ども達の“感じる心”を育てる

子ども達が大会に出場することで、思い出を作りながら成長しつつ欲しいと思います。そしてその中で色々な思いを感じる事が健全なる心身を作り上げる基礎となることを願います。感動する事＝心が動く事を大切にしています。

### 2.子ども達の“無限の可能性”を広げる

エアロビクスを基礎としてヒップホップ・アクティビティにチャレンジすることで、可能性を広げます。更に専門スポーツの基礎作りになります。

### 3.子ども達にチャレンジするスピリットを伝える

子ども達が大会にチャレンジする気持ちを賞賛し、フィットネスを続ける気持ちを大切にします。チャレンジすることの“素晴らしさ”“大切さ”を大人も感じる事が出来る大会を目指します。

### 4.子どもフィットネス&キッドビクス®人口の拡大

大会に出場することで1人でも多くの子ども達にフィットネスの楽しさを感じてもらい、子どもフィットネス人口の増加を目指します。子どもフィットネスを続けることは「集中力が育つこと、脳への刺激」となり学習力も向上させます。

キッドビクス®は一般社団法人日本こどもフィットネス協会の登録商標です。

## ■ 基本理念 3つのテーマ

### ①安全であること

出場選手はもちろん、応援・観覧に来ていただいた方々、そして運営するスタッフを含めた会場にいる全ての方々の安全が最も優先されます。

### ②公平であること

リードインストラクター・審査員・運営する全てのスタッフが、出場する選手に分け隔てなく、公平な視点・態度で接することが重要です。

### ③チャレンジ精神を持つこと

チャレンジすることがとても重要であり、その機会が子ども達の無限の可能性を広げます。これらは大人の私達にとっても同じであることを忘れないようにチャレンジ精神を持ち続けることを意味します。

## 大切にしたい気持ち

本大会は『子どもフィットネス&キッドビクス®』人口の拡大という大きな目的があります。頑張ってチャレンジしたその証として全員にパーフェクトクリア賞そして参加賞を用意し、その頑張りを最大限に賞賛する気持ちを大切にします。指導者、協賛・協力いただいている企業、皆様のご協力により大会が運営されています。

# 大会の歴史 2000年～

年度	開催年月	大会名称	会場	
2000	MWM/日本キッドピクス協会内にこどもチャレンジカップ運営事務局設立			
	2000年5月	東京大会	日産スポーツプラザ	
	2001年1月	関西大会	守口市民体育館	
	2001年3月	北関東大会	前橋市民体育館	
2001	2001年5月	東京大会	日産スポーツプラザ	
	2002年1月	関西大会	守口市民体育館	
	2002年4月	北関東大会	前橋市民体育館	
	2002年5月	第1回全国大会 2000～2001年度大会	大森スポーツセンター	
2002	2002年5月	東京大会	有明スポーツセンター	
	2003年1月	関西大会	岸和田市総合体育館	
	2003年2月	南九州大会	鹿児島県・サンアリーナせんだい	
	2003年3月	北関東大会	高崎市さわやか交流館	
2003	2003年5月	東京大会	厚生年金スポーツセンター	
	2004年1月	関西大会	岸和田市総合体育館	
	2004年3月	南九州大会	鹿児島県・サンアリーナせんだい	
	2004年3月	北関東大会	高崎市さわやか交流館	
2004	2004年6月	第2回全国大会 2002～2003年度大会	駒沢競技場	
	7月「全国こどもチャレンジカップ大会」に大会名改称 全国こどもチャレンジカップ大会運営委員会設立			
	2004年7月	東京大会	大森スポーツセンター	
	2004年11月	愛知大会	愛知県体育館	
	2005年1月	関西大会	岸和田市総合体育館	
	2005年2月	南九州大会	サンアリーナせんだい	
	2005年3月	北関東大会	高崎市さわやか交流館	
	2005年3月	長野大会	松本市総合体育館	
	2005	2005年5月	東京大会	とどろきアリーナ
		2005年11月	愛知大会	愛知県体育館
		2005年12月	南九州大会	サンアリーナせんだい
		2006年1月	関西大会	なみはやドーム
		2006年4月	北関東大会	ホテルメトロポリタン高崎
		2006年3月	長野大会	松本市総合体育館
2006年7月		第3回全国大会 2004～2005年度大会	とどろきアリーナ	
2006		2006年8月	東京大会	とどろきアリーナ
	2006年11月	愛知大会	愛知県体育館	
	2006年12月	南九州大会	サンアリーナせんだい	

年度	開催年月	大会名称	会場	
2006	2007年2月	関西大会	なみはやドーム	
	2007年3月	長野大会	松本市総合体育館	
2007	親子キッドピクス発表部門 / ゴルーデンエイジ発表部門 新設			
	2007年7月	東京大会	とどろきアリーナ	
	2007年8月	北九州大会	アクシオン福岡	
	2007年9月	東関東大会	つくばカピオ	
	2007年10月	愛知大会	愛知県体育館	
	2007年11月	長野大会	松本市総合体育館	
	2007年12月	南九州大会	サンアリーナせんだい	
	2008年2月	関西大会	なみはやドーム	
	2008年4月	北関東大会	鹿沼フォレストアリーナ	
	2008年7月	第4回全国大会 2006～2007年度大会	とどろきアリーナ	
	2008	2008年7月	北海道大会	函館市民体育館
		2008年8月	北九州大会	アクシオン福岡
		2008年8月	東京大会	とどろきアリーナ
		2008年10月	東関東大会	つくばカピオ
2008年10月		愛知大会	愛知県体育館	
2008年12月		南九州大会	サンアリーナせんだい	
2008年12月		関西大会	舞洲アリーナ	
2009年2月		長野大会	松本市総合体育館	
2009年3月		北関東大会	鹿沼フォレストアリーナ	
2009	チャレンジサーキット(個人の部)一般部門 新設・GC大会 開催			
	2009年5月	北海道大会	函館市民体育館	
	2009年8月	北九州大会	アクシオン福岡	
	2009年8月	東京大会	とどろきアリーナ	
	2009年9月	東京大会 Part II	東京未来大学	
	2009年10月	東関東大会	つくばカピオ	
	2009年10月	愛知大会	愛知県体育館	
	2009年12月	南九州大会	サンアリーナせんだい	
	2009年12月	関西大会	舞洲アリーナ	
	2009年12月	GC 東海大会	清水ナショナルトレーニングセンター	
	2010年2月	長野大会	松本市総合体育館	
	2010年3月	南九州大会 Part II	薩摩川内市種徳体育館	
	2010年3月	北関東大会	鹿沼フォレストアリーナ	

年度	開催年月	大会名称	会場	
2009	2010年4月	GC 東京大会	与野体育館松本市総合体育館	
	2010年7月	第5回全国大会 2008～2009年度大会	とどろきアリーナ	
2010	2010年8月	神奈川県大会	とどろきアリーナ	
	2010年8月	福岡県大会	アクシオン福岡	
	2010年10月	北海道大会	函館市民体育館	
	2010年10月	愛知県大会	愛知県体育館	
	2010年10月	茨城県大会	つくばカピオ	
	2010年11月	埼玉県大会	与野体育館	
	2010年12月	大阪府大会	なみはやドーム	
	2010年12月	鹿児島大会	サンアリーナせんだい	
	2010年12月	静岡県大会	清水ナショナルトレーニングセンター	
	2011年1月	東京都大会	きゅりあん 大ホール	
	2011年1月	兵庫県大会	尼崎市記念公園総合体育館	
	2011年2月	長野県大会	松本市総合体育館	
	2011	2011年7月	東京都大会	大森スポーツセンター
		2011年7月	福岡県大会	九電記念体育館
2011年8月		兵庫県大会	ベイコム総合体育館	
2011年8月		神奈川県大会	横須賀アリーナ サブアリーナ	
2011年10月		茨城県大会	つくばカピオ	
2011年10月		愛知県大会	愛知県体育館	
2011年10月		北海道大会	函館市民体育館	
2011年11月		埼玉県大会	与野体育館	
2011年12月		大阪府大会	なみはやドーム	
2011年12月		鹿児島県大会	サンアリーナせんだい	
2011年12月	静岡県大会	清水ナショナルトレーニングセンター		
2012年2月	長野県大会	松本市総合体育館		
2012年3月	栃木県大会	鹿沼フォレストアリーナ		
2012年8月	第6回全国大会 2010～2011年度大会	大田区総合体育館		

※すべての大会で教育委員会より後援をいただいております。

# 大会の歴史 2012年～

年度	開催年月	大会名称	会場	
2012	2012年7月	福岡県大会	九電記念体育館	
	2012年9月	神奈川県大会	横須賀アリーナ	
	2012年10月	愛知県大会	愛知県体育館	
	2012年10月	茨城県大会	つくばカピオ	
	2012年11月	北海道大会	函館市民体育館	
	2012年11月	鹿児島県大会	サンアリーナせんだい	
	2012年11月	埼玉県大会	与野体育館	
	2012年12月	大阪府大会	なみはやドーム	
	2012年12月	静岡県大会	清水ナショナルトレーニングセンター	
	2013年1月	東京都大会	大森スポーツセンター	
	2013年1月	長野県大会	松本市総合体育館	
	2013年3月	栃木県大会	鹿沼フォレストアリーナ	
	2013年3月	兵庫県大会	ベイコム総合体育館	
	2013	2013年5月	GP TOKYO	THE☆STAGE 自由ヶ丘
2013年6月		福岡県大会	大牟田市民体育館	
2013年8月		東京都大会	大森スポーツセンター	
2013年8月		茨城県大会	つくばカピオ	
2013年8月		GP KANAGAWA	THE☆STAGE 港北	
2013年9月		北海道大会	函館市民体育館	
2013年10月		神奈川県大会	横須賀アリーナ サブアリーナ	
2013年10月		愛知県大会	愛知県体育館	
2013年11月		大阪府大会	なみはやドーム	
2013年12月		埼玉県大会	さいたま市記念総合体育館	
2013年12月		鹿児島県大会	サンアリーナせんだい	
2013年12月		静岡県大会	清水ナショナルトレーニングセンター	
2014年2月		長野県大会	松本市総合体育館	
2014年2月		兵庫県大会	ベイコム総合体育館	
2014年3月		岐阜県大会	岐阜メモリアルセンター ふれ愛ドーム	
2014年3月		栃木県大会	鹿沼フォレストアリーナ	
2014年7月		第7回全国大会 2012～2013年度大会	大田区総合体育館	
2014		2014年5月	GP TOKYO	THE☆STAGE 自由ヶ丘
		2014年8月	福岡県大会	九電記念体育館
		2014年8月	東京都大会	大森スポーツセンター
	2014年9月	GP KANAGAWA	THE☆STAGE 港北	

年度	開催年月	大会名称	会場	
2014	2014年10月	愛知県大会	愛知県体育館	
	2014年10月	神奈川県大会	横須賀アリーナ サブアリーナ	
	2014年10月	北海道大会	函館市民体育館	
	2014年11月	埼玉県大会	さいたま市記念総合体育館	
	2014年12月	鹿児島県大会	サンアリーナせんだい	
	2014年12月	大阪府大会	なみはやドーム	
	2014年12月	茨城県大会	つくばカピオ	
	2014年12月	静岡県大会	清水ナショナルトレーニングセンター	
	2015年2月	岐阜県大会	岐阜メモリアルセンター ふれ愛ドーム	
	2015年2月	千葉県大会	千葉ポートアリーナ サブアリーナ	
	2015年2月	長野県大会	松本市総合体育館	
	2015年3月	GP FUKUI	鯖江市スポーツ交流館	
	2015年3月	兵庫県大会	ベイコム総合体育館	
	2015年3月	栃木県大会	鹿沼フォレストアリーナ	
	2015年7月	第8回全国大会 2014年度大会	大田区総合体育館	
	2015	2015年5月	GP TOKYO	THE☆STAGE 自由ヶ丘
		2015年8月	福岡県大会	九電記念体育館
		2015年8月	GP KANAGAWA	THE☆STAGE 港北
		2015年8月	GP KYOTO	三段池公園総合体育館 サブアリーナ
2015年9月		北海道大会	函館アリーナ	
2015年9月		愛知県大会	愛知県体育館	
2015年9月		神奈川県大会	横須賀アリーナ サブアリーナ	
2015年10月		東京都大会	新宿スポーツセンター	
2015年11月		埼玉県大会	さいたま市記念総合体育館 サブアリーナ	
2015年11月		鹿児島県大会	サンアリーナせんだい	
2015年11月		岐阜県大会	岐阜メモリアルセンター ふれ愛ドーム	
2015年12月		大阪府大会	なみはやドーム サブアリーナ	
2015年12月		GP FUKUI	鯖江市スポーツ交流館	
2015年12月		静岡県大会	清水ナショナルトレーニングセンター	
2015年12月	茨城県大会	つくばカピオ		
2016年2月	千葉県大会	千葉ポートアリーナ サブアリーナ		
2016年2月	長野県大会	松本市総合体育館		
2016年3月	栃木県大会	鹿沼フォレストアリーナ サブアリーナ		
2016年3月	兵庫県大会	ベイコム総合体育館		

年度	開催年月	大会名称	会場
2015	2016年7月	第9回全国大会 2015年度大会	大田区総合体育館
2016	2016年5月	GP TOKYO	品川健康センター
	2016年6月	岐阜県大会	岐阜メモリアルセンター ふれ愛ドーム
	2016年8月	福岡県大会	九電記念体育館
	2016年9月	GP FUKUI	春江体育館
	2016年9月	神奈川県大会	横須賀アリーナ サブアリーナ
	2016年10月	愛知県大会	愛知県体育館
	2016年10月	GP KANAGAWA	ゴールドジム戸塚神奈川
	2016年11月	北海道大会/ GP HOKKAIDO	函館アリーナ
	2016年11月	千葉県大会	千葉ポートアリーナ サブアリーナ
	2016年11月	鹿児島県大会	サンアリーナせんだい
	2016年12月	大阪府大会	東和薬品 RACTAB ドーム
	2016年12月	埼玉県大会	さいたま市記念総合体育館 サブアリーナ
	2016年12月	茨城県大会	筑波大学中央体育館
	2016年12月	静岡県大会	清水ナショナルトレーニングセンター
	2017年1月	兵庫県大会	ベイコム総合体育館 サブアリーナ
	2017年2月	GP KYOTO	長岡京市西山公園体育館
	2017年2月	長野県大会	松本市総合体育館
	2017年3月	栃木県大会	鹿沼フォレストアリーナ サブアリーナ
2017年3月	東京都大会	舞浜アンフィシアター	
2017年5月	GP TOKYO Part2	品川健康センター	
2017年8月	第10回全国大会 2016年度大会	大田区総合体育館	

※すべての大会で教育委員会より後援をいただいております。

# 大会の歴史 2017年～

年度	開催年月	大会名称	会場
2017	2017年6月	岐阜県大会	岐阜メモリアルセンター（ふれ愛ドーム）
	2017年8月	福岡県大会	筑後広域公園体育館
	2017年8月	GP KANAGAWA	キッズ大陸中川園
	2017年9月	GP KYOTO	長岡京市西山公園体育館
	2017年9月	神奈川県大会	横須賀アリーナ（サブアリーナ）
	2017年10月	愛知県大会	愛知県体育館
	2017年11月	北海道大会	函館アリーナ
	2017年11月	GP HOKKAIDO	函館アリーナ
	2017年11月	GP HUKUI	春江体育館
	2017年11月	鹿児島県大会	サンアリーナせんだい
	2017年12月	大阪府大会	東和薬品RAC TABドーム
	2017年12月	茨城県大会	つくば市洞峰公園 体育館
	2017年12月	静岡県大会	富士川体育館
	2018年1月	GP CHIBA	全日警ホール
	2018年1月	埼玉県大会	さいたま市記念総合体育館（サブアリーナ）
	2018年1月	兵庫県大会	バイコム総合体育館（サブアリーナ）
	2018年2月	長野県大会	松本市総合体育館
	2018年3月	栃木県大会	鹿沼フォレストアリーナ（サブアリーナ）
	2018年3月	東京都大会	葛飾区水元総合スポーツセンター（サブアリーナ）
	2018年4月	GP WAKAYAMA	和歌山県立橋本体育館（サブアリーナ）
2018年5月	GP TOKYO	品川健康センター	
2018年7月	第11回全国大会 2017年度大会	大田区総合体育館	
2018	2018年6月	岐阜県大会	岐阜メモリアルセンター（ふれ愛ドーム）
	2018年8月	GP KANAGAWA	キッズ大陸中川園
	2018年8月	福岡県大会	九電体育館
	2018年8月	GP KYOTO	長岡京市西山公園体育館
	2018年9月	静岡県大会	富士川体育館
	2018年9月	神奈川県大会	横須賀市西体育会館
	2018年9月	愛知県大会	愛知県体育館
	2018年11月	北海道大会/ GP HOKKAIDO	函館アリーナ（サブアリーナ）
	2018年12月	GP CHIBA	全日警ホール（市川市八幡市民会館）
	2018年12月	栃木県大会	栃木県体育館
	2018年12月	大阪府大会	東和薬品RAC TABドーム

年度	開催年月	大会名称	会場
2018	2018年12月	茨城県大会	つくば市洞峰公園 体育館
	2019年1月	東京都大会	葛飾区水元総合スポーツセンター
	2019年1月	埼玉県大会	サイデン化学アリーナ（サブアリーナ） （さいたま市記念総合体育館）
	2019年2月	和歌山県大会	和歌山県立橋本体育館
	2019年2月	長野県大会	松本市総合体育館
	2019年3月	鹿児島県大会	サンアリーナせんだい
	2019年5月	GP TOKYO（笑顔元気部門）	品川健康センター
	2019年8月	第12回全国大会	大田区総合体育館
		2018年度大会	
	2019	2019年9月	東京都大会
2019年9月		愛知県大会	愛知県体育館
2019年10月		福岡県大会	筑後広域公園体育館
2019年10月		静岡県大会	清水ナショナルトレーニングセンター
2019年11月		北海道大会	函館アリーナ（サブアリーナ）
2019年12月		大阪府大会	東和薬品RAC TABドーム（サブアリーナ）
2019年12月		神奈川県大会	横須賀アリーナ（サブアリーナ）
2019年12月		茨城県大会	つくば市洞峰公園 体育館
2020年1月		埼玉県大会	サイデン化学アリーナ（サブアリーナ） （さいたま市記念総合体育館）
2020年2月		GP WAKAYAMA	和歌山県立橋本体育館（サブアリーナ）
2020年2月		長野県大会	松本市総合体育館
2020年3月		GP TOKYO	大田区民ホールアブリコ ※新型コロナウイルス感染症対策のため 中止
2020年3月		鹿児島県大会	サンアリーナせんだい ※新型コロナウイルス感染症対策のため 中止
	第13回全国大会 2019年度大会	大田区総合体育館 ※新型コロナウイルス感染症対策のため 中止	

年度	開催年月	大会名称	会場
2020	2020年8月	オンラインGP大会	-
		【動画審査】	
	2020年9月	静岡県大会	富士川体育館 ※新型コロナウイルス感染症対策のため 動画審査に変更
		【動画審査】	
	2020年9月	東京都大会	品川健康センター
		【リアル+動画審査】	
	2020年11月	北海道大会/ GP HOKKAIDO	函館アリーナ（サブアリーナ）
	2020年11月	大阪府大会	東和薬品RAC TABドーム （サブアリーナ）
		【リアル+動画審査】	
	2020年11月	鹿児島県大会	サンアリーナせんだい
		【リアル+動画審査】	
	2020年11月	茨城県大会	常総市石下総合体育館
	2020年12月	神奈川県大会	横須賀アリーナ（サブアリーナ）
		【リアル+動画審査】	
	2020年12月	愛知県大会	愛知県体育館
	2021年2月	GP WAKAYAMA	和歌山県立橋本体育館（サブアリーナ） ※新型コロナウイルス感染症対策のため 動画審査に変更
【動画審査】			
2021年2月	埼玉県大会	Studio★Wiz（JKFA公認クラブ）	
	【リアル+動画審査】		
2021年2月	長野県大会	松本市総合体育館 ※新型コロナウイルス感染症対策のため 動画審査に変更	
	【動画審査】		
2021年2月	熊本県大会	八代トヨオカ地建アリーナ（サブアリーナ） ※新型コロナウイルス感染症対策のため 動画審査に変更	
	【動画審査】		
2021年9月	第14回全国大会	大田区総合体育館	
	2020年度大会		

※すべての大会で教育委員会より後援をいただいております。

# 大会の歴史 2021年～

年度	開催年月	大会名称	会場
2021	2021年7月	静岡県大会 【動画審査】	富士川体育館 ※新型コロナウイルス感染症対策のため動画審査に変更
	2021年8月	GP KANAGAWA	横須賀地球堂3Fスタジオ
	2021年10月	東京都大会	品川健康センター
	2021年11月	神奈川県大会	逗子アリーナ
	2021年11月	北海道大会/GP HOKKAIDO 【動画審査】	函館アリーナ（サブアリーナ） ※新型コロナウイルス感染症対策のため動画審査に変更
	2021年11月	鹿児島県大会	サンアリーナせんだい
	2021年12月	大阪府大会	東和薬品RACTABドーム（サブアリーナ）
	2021年12月	愛知県大会	愛知県体育館
	2022年2月	埼玉県大会	サイデン化学アリーナ（さいたま市記念総合体育館）（サブアリーナ）
	2022年2月	長野県大会	松本市総合体育館
	2022年5月	熊本県大会	八代トヨオカ地建アリーナ（八代市総合体育館）
	2022年8月	第15回全国大会	大田区総合体育館
		2021年度大会	
2022	2022年9月	東京都大会	品川区立戸越体育館
	2022年10月	熊本県大会	八代トヨオカ地建アリーナ（八代市総合体育館）
	2022年11月	北海道大会/GP HOKKAIDO 【動画審査】	函館アリーナ（サブアリーナ） ※新型コロナウイルス感染症対策のため動画審査に変更
	2022年11月	静岡県大会	富士川体育館
	2022年12月	神奈川県大会	逗子アリーナ
	2022年12月	大阪府大会 /GP OSAKA	東和薬品RACTABドーム（サブアリーナ）
	2022年12月	愛知県大会	愛知県体育館
	2022年12月	長野県大会	松本市総合体育館
	2023年1月	GP CHIBA	全日薬ホール（八幡市民会館）
	2023年2月	埼玉県大会	サイデン化学アリーナ（さいたま市記念総合体育館）（サブアリーナ）
	2023年3月	鹿児島県大会	サンアリーナせんだい
	2023年4月	GP TOKYO	カルッツかわさき
	2023年7月	第16回全国大会	大田区総合体育館
		2022年度大会	

※すべての大会で教育委員会より後援をいただいております。



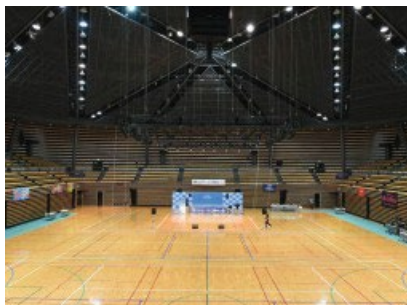
## 大会概要

大会名称	全国こどもチャレンジカップ 第16回全国大会
主催	一般社団法人日本こどもフィットネス協会
開催日時	2023年7月29日（土）12：00～19：00（予定） チャレンジパフォーマンス（グループの部）・“笑顔&元気”部門 決勝 表彰式 2023年7月30日（日）11：00～18：00（予定） チャレンジサーキット（個人の部）予選～決勝・表彰式
開催場所	大田区総合体育館（東京都大田区東蒲田1-11-1） メインアリーナ（競技面）：1,824平方メートル（38m×48m） ※バレーボール3面またはバスケットボール2面分 固定席：約2,000席 可動席：約2,000席
来場者見込み	大会参加選手：約1,000名 来場者数：約3,000名
展開	競技、競技審査、ゲストパフォーマンスおよび出展ブースによる物販

会場：大田区総合体育館 外観



会場：大田区総合体育館 メインアリーナ





# 大会要項

<b>競技部門</b>	<p><b>【チャレンジサーキット（個人の部）】</b> ※2022年度時点での年齢</p> <p>①リトル部門 . . . . . 2歳～小学1年生          ②ジュニア部門 . . . . . 小学2年生～小学6年生          ③ユース部門 . . . . . 中学生～高校生          ④“笑顔&amp;元気”部門 . . . . . 2歳以上</p> <p><b>【チャレンジパフォーマンス（グループの部）】</b> グループ構成：3名以上15名以内</p> <p>①エアロビクス . . . . . 1分15秒（±5秒）～45秒（±5秒）          ②リトルエアロビクス . . . . . 1分15秒（±5秒）～45秒（±5秒）          ③ヒップホップ . . . . . 1分45秒以内          ④アクティビティ（フリースタイルのフィット&amp;ダンス） . . . . . 1分45秒以内          ⑤スクールチャレンジ※1 . . . . . 1分45秒以内          ⑥ファミリーチャレンジ※1 . . . . . 1分45秒以内 ※1：グループ構成・年齢・ジャンル制限無し。GP大会のみで実施。</p>
<b>出場資格</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●2022年度に行われた各地区大会におけるチャレンジサーキット総合優勝者、ヒップホップ・エアロビクス各部門入賞選手（1～7位）及びチャレンジパフォーマンス各部門入賞チーム（1～3位）*GP大会は1～5位</li> <li>●次点選手（地区大会で複数入賞選手が出た場合は、2つ目以降の大会の次点選手を繰り上げて選出）</li> <li>●チャレンジサーキット“笑顔&amp;元気”部門予選会予選通過者</li> </ul>
<b>出場条件</b>	<p><b>【チャレンジサーキット部門（個人の部）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2022年度地区大会の年齢区分で出場</li> </ul> <p><b>【チャレンジパフォーマンス部門（グループの部）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・同じ選手が同じカテゴリーに複数の参加は不可</li> <li>・入賞カテゴリーは変更不可</li> <li>・チーム名の変更不可</li> <li>・入賞時のメンバーが最低1名以上の出場が必須。グループ構成人数は3名～15名</li> <li>・上記の条件を遵守した上で、メンバー変更及び選手の増減、エントリー曲の変更が可能</li> <li>・事故、怪我他、緊急な事態により選手がパフォーマンス部門に参加できない場合、事前に1チームにつき2名まで補欠選手名を登録する事が可能。（補欠選手は正式選手と同時にエントリー）</li> <li>・2022年度のチャレンジサーキット出場者が1名以上いること。          (注1) スクール部門に出場を希望するチームでチャレンジサーキット出場対象年齢外の選手のみで構成されたチームに限り通常エントリー費に特別参加費として4,400円（サーキットエントリー費1名分相当）を追加する事で出場可能となります。          (注2) ファミリー部門においては特別参加費は必要ありません。</li> </ul>
<b>エントリー費</b>	<p>チャレンジサーキット/チャレンジパフォーマンス . . . . . 1種目につき5,500円（税込）/1名</p> <p>2種以上の追加エントリー . . . . . 1種目につき4,400円（税込）/1名</p> <p>チャレンジパフォーマンス補欠選手 . . . . . 1種目につき2,200円（税込）/1名</p> <p>“笑顔&amp;元気”部門 . . . . . 5,500円（税込）または3,300円（税込）※2</p> <p>※2：チャレンジサーキットまたはチャレンジパフォーマンスへ既にエントリーされており、2種目以降のエントリーとなる場合は3,300円</p>

# 競技について 【チャレンジサーキット】

リトル部門（2歳～小学1年生）、ジュニア部門（小学2年生～小学6年生）、ユース部門（中学生～高校生）3つの年齢別部門に分かれて行う個人種目です。予選は①アクティビティ、②ヒップホップ、③エアロビクスの3種目全て、決勝は②ヒップホップ、③エアロビクスの2種目を競技します。

## ①アクティビティ

【予選のみ】リトル・ジュニア・ユース：10分

ウォーミングアップとしてシンプルな8ビートのムーブメントを行います。審査項目は“元気”と“笑顔”全身のリンパリング（柔軟性）です。CC指定ボールとオレンジボールを使用しています。

※このボールは日本体操学会に認定されています。



CC指定ボール  
ギムニク社ソフトジム



オレンジボール  
ギムニク社ソフトジム

※【日本体操学会】

体操の普及・発展に貢献するために学術研究者や社会体育の実践指導者などから幅広く参加を募り、実際に役立つ体操の学術研究活動や研究発表、また体操指導者の資質向上のための研修会などの事業を行っています。



## ②ヒップホップ

【予選】リトル・ジュニア・ユース：10分

【決勝】リトル・ジュニア・ユース：10分

アップとダウンをベースとした簡単なコリオグラフィー（振り付け）とフリー（自己アピール）をおこないます。

4×8カウント程度のルーティンをおこないます。

8カウントの自己アピールコリオグラフィーを行います。



## ③エアロビクス

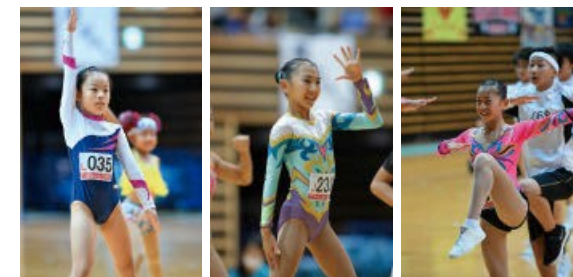
【予選】リトル・ジュニア・ユース：10分

【決勝】リトル・ジュニア・ユース：10分

ローインパクトやハイインパクトを組み合わせた動きを行います。身体いっぱい使っているか、正しいアライメントができていないか、リズムを感じているかを審査します。

ニーアップ、ジャンピングジャック、ハイキックなどのエアロビクスベーシックステップを行います。プッシュアップ、スプリット、バランスなどのエレメント動作が含まれます。

エアロビクスベーシックステップとエレメントが7対3の割合で審査されます。



休憩  
5分



## 競技について【チャレンジパフォーマンス】

3名以上15名以内で構成されたグループで行うパフォーマンスです。ジャンルの違う各部門に分かれて演技を披露します。

### エアロビクス部門/ リトルエアロビクス部門

1分15秒(±5)～1分45秒(±5秒)

エアロビクスベーシックステップを自由に組み合わせる必須動作とグループ分けされたエレメント動作を各グループから必ず1つ行います。



### ヒップホップ部門

1分45秒以内

1.リズムコーディネーション、2.フォーメーション、3.カルチャー、4.ウェア、5.パフォーマンス&パッション、6.一貫性、7.テクニカル・スキル、8.パワーを基準に審査します。



### アクティビティ部門

1分45秒以内

1.表現、2.音楽にあっているか、3.フォーメーション、4.オリジナリティ、5.パフォーマンス、6.一貫性、7.テクニカル・スキル、8.パワーを基準に審査します。

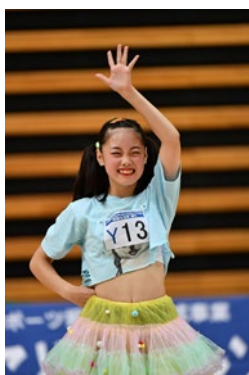


## チャレンジサーキット “笑顔&元気” 部門

2022年に実施された予選会の予選通過選手が出場

～笑顔&元気にフォーカス!自分らしさを表現しよう!～

自分らしさを表現することを評価し個々のタレント（才能）  
発掘の機会にもなるように評価する部門です。



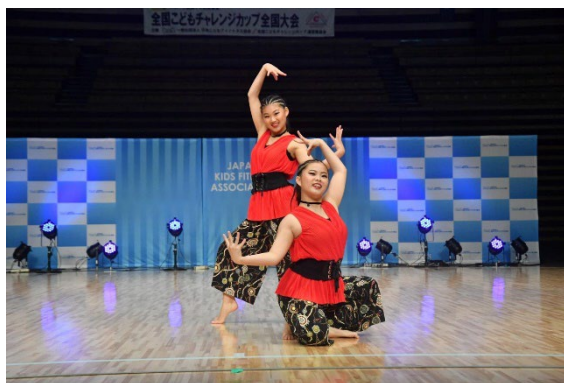
今期は“みんなのうた”を  
使用します。

## チャレンジパフォーマンス スクールチャレンジ部門※1

1分45秒以内

大学・専門学校・高校・中学校・小学校・幼稚園・保育園な  
ど同学校での構成。

※グループ構成・年齢・ジャンル制限無し



## チャレンジパフォーマンス ファミリーチャレンジ部門※1

1分45秒以内

親子・兄弟姉妹・親戚での構成（複数での親子・親戚での  
エントリー可）※グループ構成・年齢・ジャンル制限無し



※1: GP大会のみで実施



## 前年度実績 (2022年)

大会名称	全国こどもチャレンジカップ 第15回全国大会
主催	2022年8月27日(土) 13:00~17:00・28日(日) 11:00~17:00
開催日時	大田区総合体育館(東京都大田区東蒲田一丁目11-1)
開催場所	一般社団法人日本こどもフィットネス協会 全国こどもチャレンジカップ大会運営委員会
来場者数	1日目 981名 2日目 1019名 合計 2000名 ※スタッフ含む
後援	スポーツ庁/東京都教育委員会/公益財団法人大田区スポーツ協会/大田区/公益財団法人健康・体カづくり事業財団/公益社団法人日本フィットネス協会/公益社団法人日本エアロビック連盟/株式会社JAPAN WELLNESS INNOVATION/特定非営利活動法人日本Gボール協会/「早寝早起き朝ごはん」全国協議会/特定非営利活動法人日本健康運動指導士会
協力	株式会社ギムニク/ベンゼネラル株式会社AVIA&RYKA/チャコット株式会社/株式会社サンリオエンターテイメント/クリスチャンモロージャパン/株式会社東横INN/有限会社MAKIスポーツ/NPO法人日本ウェーブストレッチ協会 コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社/株式会社ブラボーグループ/株式会社スターワークス/オールスポーツコミュニティ/株式会社中央軒煎餅/いまばりタオル遊び開発普及委員会/株式会社オリム/株式会社THINK フィットネス ゴールドジム/OTTO LAGO/東京リゾート&スポーツ専門学校/横浜リゾート&スポーツ専門学校/千葉リゾート&スポーツ専門学校/横浜こども専門学校/千葉こども専門学校/東京こども専門学校/東京未来大学/特定非営利活動法人日本トイレ研究所/一般社団法人日本健康体操普及連盟/一般社団法人田園調布グリーンコミュニティ/Repoll planning/ 株式会社MWM

(順不同 敬称略)



# 前年度 (第15回) 全国大会の様子

■2022年8月28日 (土)・29日 (日) 大田区総合体育館 (東京都大田区) にて開催



審査員

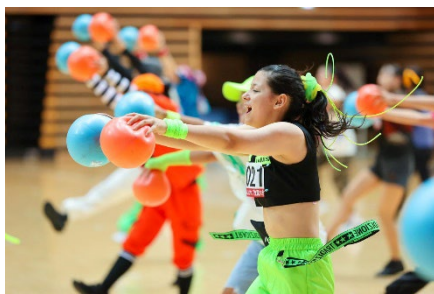
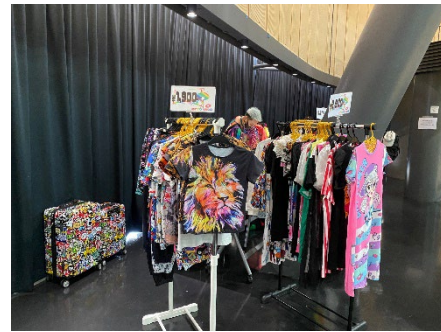
総合優勝  
濱崎 真聡さん  
(鹿児島県代表)



大田区PRマスコットはねびよん



出店ブース





## 2022年度 全国こどもチャレンジカップ地区大会

### ■参加選手数および来場者数

#### 2022年度 地方大会参加選手数・来場者数

	大会名	参加選手数	来場者数	日程	開催場所
1	東京都大会	91	227	2022年9月23日(金・祝)	品川区立戸越体育館
2	熊本県大会	136	340	2022年10月10日(月・祝)	八代トヨオカ地建アリーナ(八代市総合体育館)
3	北海道大会/GP HOKKAIDO	87	217	2022年11月5日(土)	函館アリーナ(サブアリーナ)
4	静岡県大会	132	330	2022年11月19日(土)	富士川体育館
5	神奈川県大会	70	175	2022年11月19日(土)	逗子アリーナ
6	大阪府大会/GP OSAKA	134	335	2022年12月11日(日)	東和薬品RACTABドーム(サブアリーナ)
7	愛知県大会	185	462	2022年12月11日(日)	愛知県体育館
8	長野県大会	140	350	2022年12月24日(土)	松本市総合体育館
9	GP CHIBA	108	270	2023年1月6日(金)	全日警ホール(八幡市民会館)
10	埼玉県大会	122	305	2023年2月4日(土)	サイデン化学アリーナ(さいたま市記念総合体育館) (サブアリーナ)
11	鹿児島県大会	154	385	2023年3月25日(土)	サンアリーナせんだい
12	GP TOKYO	4	10	2023年4月3日(月)	カルッツ川崎
		<b>1363</b>	<b>3406</b>		

※2022年度はコロナ禍により一部大会は人数を制限して開催しております

第16回全国大会出場権をかけて行う地区大会は

**1363名**の選手が参加

# 日本こどもフィットネス協会 所属会員数 (2022年3月現在)

■ 協会公認ディレクター 全国 15名

■ 公認クラブ 全国 10箇所

FF CLUB田園調布	300名 (東京都)
ジムナトータルダンススタジオ	600名 (群馬県)
AE リトルキッズ	500名 (愛知県)
Studio★Wiz	300名 (埼玉県)
グリーン HOP	300名 (東京都)
Sprout or Shoot	100名 (茨城県)
Red Family	300名 (大阪府)
FFK YOKOHAMA	200名 (神奈川県)
フィットネスクラブBEST M's	100名 (埼玉県)
Stay Axis	100名 (愛知県)

公認クラブ 所属人数合計 **3000名**

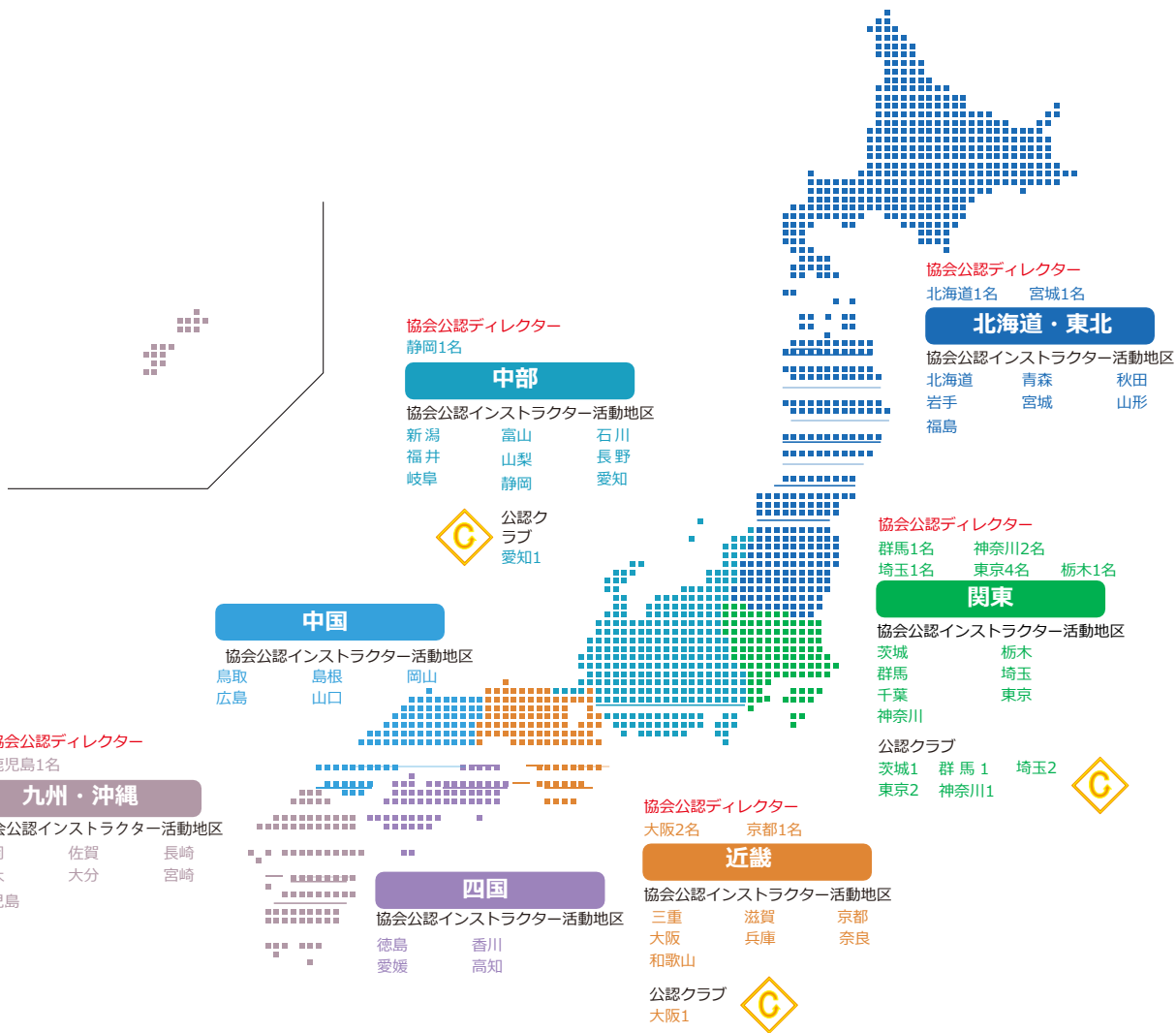
■ 会員登録インストラクター数

全国約 **1,000名**  
(内訳：一般会員 300～500名、学生会員 500～600名)

▼ **生徒数**

(300～500名のインストラクターに1人40人の生徒が在籍と想定)

**2万人以上の生徒への  
波及効果が期待できます**



## ご後援・ご協賛・ご協力のお願

「全国こどもチャレンジカップ」の大会主旨をご理解頂き、ご後援・ご協賛・ご協力をいただきたくお願い申し上げます。  
なお、ご協賛の内容につきましては、下記の通りご案内させていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

- ①協賛金について 企業・団体については、一口100,000円で可能な範囲内のご協力。（上限はございません。）
- ②協賛品について 貴社の宣伝にもつなげる出場選手のパフォーマンス向上と来場者の健康をサポートするような協賛品のご提供。
- ③その他 出場選手をはじめ、ご家族、近隣の大田区民の方々に元気になっていただけるような、プログラムの充実、メディアへのアピール、会場でのブース出展等の様々な角度からのご協力。

### ■ ご協賛内容について

協賛内容/協賛金額	カテゴリー			
	協賛P1	協賛P2	協賛P3	協賛B
	¥500,000	¥100,000	¥30,000	¥30,000
プログラム広告	○ A4サイズ	○ A4 4/1	○ A4 6/1	-
会場内広告掲示	○	○	-	-
ブース出展/日	○	-	-	○
プログラム協賛に記載	○	○	○	○
会場内サンプリング展示	○	○	-	-
チラシ配布	○	○	-	-
SNSでの企業名発信	○	○	-	-
弊協会オフィシャルホームページバナーリンク	○	-	-	-